

COOP-JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行/副理事長 大石
tel:050-5511-3926

2010年度活動テーマ
手間いらず、愛情たっぷり
楽しく 母さん
早わざ 交流

【震災支援部隊(第三次)】 3/26(土)、高橋徳治商店のみなさんが 避難している石巻・牧山神社へ

関西よつば連絡会、生協やまゆりも常総に合流して、宮城の支援に。
水が不足していると連絡が入った「生かき」荻野浜へも(まるたか水産)。

高台の神社で100名余りのみなさんと避難所生活を
している石巻の高橋徳治さんともようやく電話
がつながり、避難所で不足しているものを聞きとり
ました(青野菜、下着、シャンプー、)。

第三便は、常総の全国の生産者・メーカーさん
から集まった食料に加えて、これら必要物資を調
達して3/26(土)、高橋さんが避難している石巻の
牧山神社避難所に入ります。また、断水で水が不

足しているという荻野浜にも向かう予定です。

今回は、仲間の「関西よつば連絡会」(大阪)もト
ラックで常総生協に結集。神奈川の生協やまゆり
職員もいっしょして宮城に入ります。

■被災現地への食料支援は第一便は店舗まるごと仙台のコープあ
みやぎに。■第二便では常総生協業者会の全国の生産者・メーカー
から集められた食料を積んで、仙台現地入りし、現地ボランティアセ
ンターと連携して老人ホームへ。常総経由で自然派くらぶ生協(八王
子)、ナチュラルコープヨコハマ(横浜)からの支援物資も届けました。

【災害復興基金募金のお願ひ】

【対象】今回はあまりにも広範囲の災害のため、
被災した産地・生産者への「再建復興基金」として活用させていただきます。

【一口】500円 【目標】500万円 【対象】組合員、生産者

被災産地 復興基金申込書

2011年 月 日

東日本大震災で被害にあわれた生産者・メーカーの復興基金として

口 円 (1口500円)

(現金を封筒に入れ、この用紙を添付して、供給時ご提出下さい)

コース名 班名 TEL

〒 住所

氏名

「産地災害復興基金募金」預かり書

コース名 班名 様

産地復興基金募金として 口 円をお預かりしました。

2011年 月 日 預かり担当者名

【東日本大震災一生産者の安否特集】

船や、工場や、家を失ったけれど

生産者多くは無事です！

くじけず頑張れ！被災地の生産者！

わたしたち消費者もいっしょです！

被災した生産者を励ます

「消費者からのメッセージ」 を送ろう！

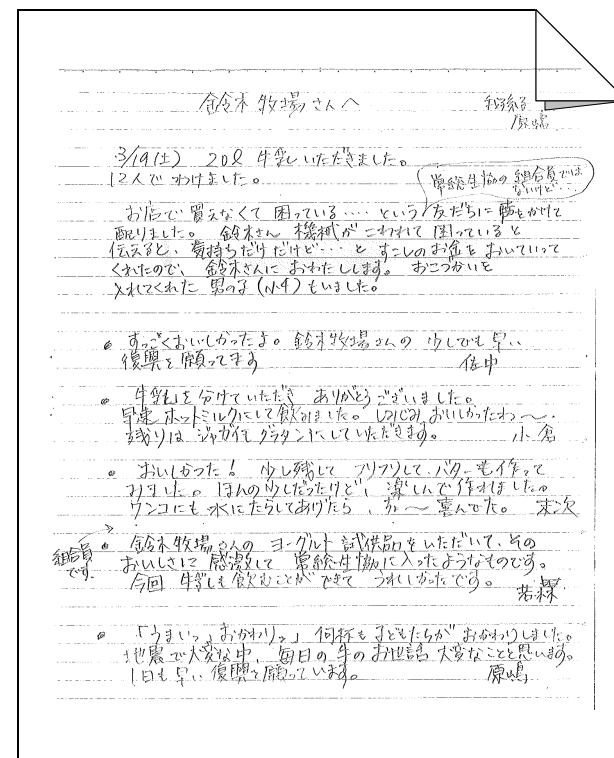
(メッセージ記入用紙 折り込み)

【中面】生産者安否情報

【裏面】第3次 被災地食料支援隊
被災産地 復興基金申込書

【中面】組合員の声

- 被災地生産者へのメッセージ用紙
- 茨城県産牛乳出荷規制と鈴木牧場ヨーグルト
- 原発事故による放射能汚染と商品供給に関する見解



●鈴木さんありがとう！一日も早い復興を！

【東日本大震災－生産者の安否】

	産地名	所在	被災状況・安否・再開・復興見通し等
岩 手 県	岩泉産業開発 (雑穀・水)	岩泉町	皆無事で事務所も大丈夫。沿岸沿いに住んでいる職員が家を失った。停電も復旧。雑穀生産のおじいさん・おばあさんも無事です。龍泉洞も崩れず。水の工場は来週28日から再開の予定。電話が繋がらないので苦勞。
	コタニ(産地) (海藻・乾物)	綾里町	小谷会長ちょうど現地工場にいて被災。警報で従業員20名を誘導して大船渡の避難所に避難。出勤していなかった人も含めて全員の生存を確認。小谷会長は、職員が家に戻ったり、他県の親類のところに行くなどして、全員が避難所を離れたあと、22日東京の自宅に戻れた。 工場は奇跡的に流されず。在庫は漁協の倉庫にありすべて津波にのまれた。漁協も流され、未だ連絡がとれない漁師も多い。取引銀行も津波で流された。地元に残った職員が工場の被害状況の確認と片付け、再稼働に向けて準備に。 今回の地震でしばらく三陸物のワカメは絶望的。「工場が残ったので原料さえ手に入れば稼働できる。頑張って復活するよ!」「しばらく他県、あるいは外国産の原料を仕入れての再建になるが、協力して欲しい」と。
	リアス(産地)		岩手・宮城の三陸わかめ生産者と連絡とれず。わかめの復興は数年にわたり、時間がかかりそうです。
	共和水産 (朝獲りイカ)	宮古市	従業員は無事。在庫が冷凍倉庫ごと流されてしまい、しばらく製造中止に。工場は残ったので、5月連休明けには再びみなさんの食卓に上がれるように供給再開をめざして頑張ります。
	まるとも島香 (鮮魚セット)	宮古市	島香さん一家も無事。宮古市場が壊滅。しばらく原料が確保できない。再開は漁と市場の再建を待つしかない。
	まるやまか高順商店	気仙沼	17日、「商売はしばらく無理だけど、必ず再起しますから!」と専務からメールあり。
宮 城 県	千倉水産加工販売女川工場	女川	(鮮さんま)津波で鮮魚サンマの工場壊滅。阿部工場長はじめ従業員は全員無事を確認できましたが、今年の秋の鮮さんまをみなさまにお届けできるかどうか。
	高橋徳治商店 (練り製品)	石巻市	従業員を引き連れて高台の牧山神社に避難。100人前後で避難生活。23日になって「悪夢の日々にも、皆さんの温かさに涙しています。まだ社員全員の確認が取れません。避難所暮らしですが、元気でおいでできますよう。高橋英雄拜」とのショートメール届く。3つの工場があるが近づけない。新しい本社工場は1階が津波で浸水。
	まるたか水産 (生かき)	石巻市 荻野浜	21日朝、高橋専務より家族全員無事の連絡あり。「かき漁師でまだ連絡とれていないメンバーがいる。地震の時は、かきの出漁はしていないはずなので、陸で無事でいてくれればいいのですが……」 まるたか事務所は高台で無事。今週はじめて電気・電話も復旧。しかし断水が続いていて、水が不足しています。海辺の工場は奇跡的に残った。断水が解消されれば再開のメドがたちます。
	オーシャンネット (梅えさんま)	石巻市	石巻漁港の2階にある事務所と連絡とれなかったが、22日朝千葉社長よりあり。「家族全員無事です。再開するときはまた連絡します」
	東北トクスイ (シーフードミックス)	塩釜市	工場・冷蔵庫は大丈夫でした。地域の人達が加工に従事してくれていたのですが、震災津波でちりぢりになっているので、再開には時間がかかる見通し。早ければ4月2週から再稼働させたいと思います。
	黒澤さん (コメ)	湧谷町	16日になってようやく連絡あり。家族と米は無事。田んぼは地割れ。地域の被災者に自宅を避難所として開放。炊き出し。ヤマト便不通のためお米を送れずご迷惑おかけしました。22日には流通が回復しましたので、28日の週からお届けできます。
	蔵王酪農センター	蔵王町	職員は全員無事。ライフラインすべて停止状態。自家発電で搾乳だけしているが原乳はそのまま廃棄。20日電気回復も、冷蔵物流が不通なので出荷不能。
	センシン食品 (相馬の地魚)	相馬市	命は助かりましたが、工場が津波でなくなっていました。どうやって立て直すか思案しています。しばらくは出稼ぎで生活をしのぎます。
	山木屋牧場 (ノンホモ牛乳)	川俣町	皆無事でした。震災で牛乳・チーズ製造プラントが損壊。乳牛の世話で精一杯ですが、原発事故による牧草の汚染が心配です。

	産地名	所在	被災状況・安否・再開・復興見通し等
福 島 県	酪王牛乳 (のむヨーグルト)	郡山市	製造ラインが損壊。しばらく製造休止。原発事故の汚染で福島全県の牛乳が出荷停止となってしまいました。酪農家は搾った牛乳を泣きながら畑に廃棄しています。
	吉田きのご園	郡山市	(えのき)培養中の菌床の棚が倒れたが建物被害なし。物流回復し22日より出荷再開。
	ハッピーファーム (なめこ)	郡山市	培養中の菌床倒壊。片付けに大忙し。2~3ヶ月培養の影響ある。物流が寸断されていて出荷できず。28日の週からは出荷できそう。
茨 城 県	河北酒造 (酒・酒粕)	大子町	地震で在庫の酒7割が破損。今仕込んでいるものも樽の漏れが発生。蔵も柱がずれて壁が崩れてしまい、内部ぐちゃぐちゃで手がつかない。
	久慈浜丸小漁協 (豆あじ、しらす)	日立市	地震当時出漁中。行方不明で心配されていましたが、沖合に逃げていて二日後の13日ようやく港に帰還。14日電気が復旧。港、漁協は津波の跡で足の踏み場なく、まだ危険。片づけに入れられない。しばらく出漁の見通しつかず。
	大瀬沼漁協 (じじみ)	茨城町	津波が瀬沼まで侵入し船はほとんど転覆。少なくとも3月中は船の補修で、じじみ漁はできない見通し。
	塩屋 (じじみ加工)	ひたちなか市	津波で工場浸水。14日電気復旧。断水が続いていたために貝の選別ができず稼働できませんでしたが、21日水道が復旧。しかし原料貝の瀬沼じじみ、あさりが入ってこないことから、じじみはしばらく冷凍で対応させていただきます。あさはホンビノス貝(大アサリ)が漁師が出漁見合わせのためしばらく休止。普通のあさは愛知産のため28日から供給再開します。
	水府納豆	常陸太田市	電気・水道が復旧し、20日から出荷再開。
	JAやさと (卵・鶏肉・納豆)	石岡市	(卵)停電で卵の選別パックラインが動かず、暗闇で手作業でパック詰め。14日月曜供給分の卵で10ヶ入っていなかったパックあったとのこと申し訳ありません。13日には電気復旧しラインが再開できました。鹿島の港と飼料工場が壊滅。nonGMトウモロコシ調達困難に。鹿島港が復旧するまでGM不分別在庫の調達でしのぐのでご理解下さい。 (鶏肉)停電のため冷凍庫開けずにじっとガマン。13日電気復旧でカット・パックライン再開するも、地震でラインに不具合あり停止。鶏の処理施設も被害があり、鶏処理滞り、原料不足に。 (納豆)停電、断水が14日復旧。製造ライン再開。
	鈴木牧場 (ヨーグルト・チーズ)	石岡市	13日までには電気なく搾った乳も冷やせずそのまま廃棄。県内牛乳プラント地震によるパイプライン損壊で工場稼働できず、集乳車も動かず、原乳は畑に廃棄。地震・余震で牛も精神的に参っていて乳質も低下。乳質が回復した18日搾乳分から地域の老人ホームに。19日・20日は生協の受け皿のある地域に300%を頒布。20日よりチーズ・ヨーグルト工房再開。 23日放射能汚染で茨城県内原乳出荷自粛措置、出荷制限に入り再び休止となり、畑に原乳廃棄が続いている。
	天池さん (野菜セット)	石岡市	停電が続いたが普通どおり出荷。「菜花」は放射能汚染心配あり出荷停止。
	やさとの仲間 (野菜セット)	石岡市	田中さん・宮内さん、乳児がいるため避難。両名の野菜セット一旦中断。
	宇治田さん (野菜セット)	石岡市	草の放射能汚染の心配から鶏への青菜の給餌をいったん中止。他のエサで補給。野菜セットは通常どおり。
千 葉 県	微生物農法の会 (野菜セット)	行方市	地域は地震による地割れでいたるところが水道管破断。長島宅は井戸のため井戸を地域の人達に開放。停電が続いたが、もともと薪ストーブ、電気製品もあまりないので特に困らない。
	信田缶詰 (いわし缶)	銚子市	全員無事。工場、事務所は奇跡的に被害なし。津波が見えて(事務所から海の底の岩が見えた)、皆覚悟したそうだが、津波が防波堤を越えずに済んだ。銚子の他の会社は津波にやられてしまったところも。
	まるしち水産 (いわし丸干)	九十九里町	地震で塩乾設備が被害。津波では工場一部浸水。14日、「もう一回がんばって再開します」との連絡入る。
	千倉加工屋 (しめさば等)	南房総市	地震で施設に損壊あるも、製造は問題なく、継続できます。